

## 運輸安全マネジメントの取り組み公表

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

極東電視台東京車両部はロケバス業務に特化した部署です。

法令順守・安全最優先の運輸を基本理念としてロケバス事業の適正な運営を行うことによって、会社の事業目的である社会貢献を実現します。

撮影が安全に進行することによって映像を通じて、放送文化の発展に寄与し、全力を傾注して参ります。

### 【安全運行への取り組み】

- 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守すること。
- 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置または予防措置を講ずる。
- 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立する。
- 輸送の安全に関する教育及び研修の計画を作成し、これらを的確に実施する。

### 【輸送の安全目標】

○平成28年度

目標 重大事故 0件 実績 0件 ※重大事故は、自動車事故報告規則第2条に規定する事故をいう。

目標 交通事故 0件 実績 0件 ※交通事故は、重大事故を除く有責・無責の全ての事故をいう。

○平成29年度

目標 重大事故 0件 ※重大事故は、自動車事故報告規則第2条に規定する事故をいう。

目標 交通事故 0件 ※交通事故は、重大事故を除く有責・無責の全ての事故をいう。

自動車事故報告規則に規定する事故報告

項目/年度	平成27年度	平成28年度
重大事故	0件	0件
人身事故	0件	0件
過失による物損事故	2件	2件
交通事故	0件	0件

※「過失による物損事故」自動車事故報告規則第2条に規定する事故以外

**【輸送の安全に関する施策】**

一般貸切旅客自動車運送事業であるロケバスも国土交通省の管轄下で成り立っていますので法令を順守して運行されます。

全乗務員の年2回の健康診断はもちろん、当社産業医の順天堂大学病院の林田康男先生によるストレスチェック・健康相談も行っております。

また、安全運転講習、危険予知トレーニング、実地訓練（リスクシュミレーション）、東京消防庁による救命講習等も受講して乗務員の安全意識と運転技術向上に向けた取り組みを行っています。

弊社のマイクロバスには全車AEDを常備していますので救命講習を受講した乗務員が現場はもちろん街中や災害時での救命補助にも即時対応できる体制です。

**【ロケバス関連の事案】**

2016年1月に発生した碓井バイパスのスキーバス事故により法令順守が厳格化されました。

ロケは特殊な現場ですが、下記が道路運送法で厳格に定められています。

#### <運転時間>

連続運転時間は4時間以内です。(夜間の場合、2時間毎に15分以上の連続休憩する)

運転時間は2日で平均9時間もしくは500キロ以内です。(条件により600キロ)

※弊社では安全重視の為、昼夜に関わらず500キロを超える場合は2名乗務運行になります。

#### <拘束時間>

1日の拘束時間は16時間が限度です。(出庫から帰庫)

※16時間を超える場合は、「ドライバーの交代」もしくは「2名乗務運行」とさせて頂いております。

#### <休息时间>

終業時間と始業時間の間にドライバーの**完全休息時間が8時間必要**です。(条件により分割可)

#### <運賃>

国土交通省の「公示運賃」が基になります。

※公示運賃を適用しない業者は「行政処分」など厳しい処罰を受けます。

#### 【車両】

お客様が少しでも快適・安心な空間を提供できますように日々の洗車・車内清掃を徹底教育しています。

雑菌予防・清潔を保つために車内には空気清浄器(車種により)と消毒用アルコールスプレーを用意しています。

車両に関しては「**お金で買える安全は惜しまない**」をモットーとしており車両劣化予防の為に新車入れ替えサイクルも短期間で行うように心がけています。

また、法定点検以外にも随時ディーラーや整備工場にて点検・整備を行っています。

冬用タイヤはどんなに溝が残っていても2シーズンで国産ハイグレードタイプの新品に交換して、タイヤチェーンも定期的に新品を購入し車両管理に努めています。